

毎年恒例の一部・二部と分かれての本年度の最終例会が会員のお店の「満る安」で定刻通り始まりしました。珍しく外へ出たの国家「君が代」斉唱と「ライオンズクラブの歌」合唱で第一部がスタート。会長挨拶では今年度の30周年記念例会と種々のアクティビティの御礼と、やっと気持ちが落ち着いた心境が述べられました。

昨年より会長が特別に用意された表彰制度で、会長より次の方々が表彰を受けられました。今年度最優秀委員長としてL葭田道子、クラブ功労賞としてL竹市善三、理事会100%出席者表彰としてL加藤恒雄、L山本拓宏の方々が表彰されました。全会員と共に祝福を申し上げたいと思います。



次期役員の変更としてT.T予定のL馬場が退会の為、L向平が急遽選出され、全員一致で決定されました。続いて本日のメインイベントとしての引継式が厳かに順次行われました。会長L増井からL麻田へ、第一副会長はL堤欠席の為、L増井からL吉田へ、第二副会長はL吉田からL田村へ、幹事はL中野からL西村へ、会計はL桶谷からL佐々木へ、L.TはL向平からL増井へ、T.TはL西村からL向平へ、二年理事代表としてL高谷からL桶谷へ、一年理事代表としてL藤井からL山本へ、友好的なムードで執り行われました。



続いて新会長の挨拶をL麻田からクラブスローガンで表現したいとして「原点に返り、原点に学ぶ」のコンセプトで来年度は進めたいと発表されました。経験豊富なメンバーと新しいメンバーとの融合を促進され、組織を構成している委員会を第一、第二統括副会長を中心に、例会に次ぐ重要な会員活動と位置付け重視することを力説されました。

更に予算については、将来を見据えた考え方で、財務委員会を中心に十二分に検討したいことを力強く述べられたことが大変強く印象的でした。幹事報告では8月の早朝例会が8月14日から8月7日に変更することが発表されました。

18時、閉会ゴングと共に第一部が終了し、18時10分よりファイナルパーティーとして第二部が開始されました。本日は出席者も26名と多く参加いただき、L長田も久し振りに元気な顔を出して頂きました。大いに食べ、大いに飲んで、全出席者がお互いに席を立ち、各人共々顔を突き合わせての盛り上がりで最終例会らしく十二分に会員の意思の疎通も出来、大変有意義な最終例会を定刻20時30分に終了しました。

記：PR・IT 副委員長 L山本拓宏／写真：PR・IT 委員長 L向平和義

